

# 山口県における2018年のスギ・ヒノキ花粉飛散のまとめ

[報告: 山口県医師会常任理事 沖中 芳彦]

前年秋の観察定点におけるスギ雄花の着花状態から、2018年のスギ花粉飛散総数を、県内測定機関の平均値として、平年値 (2,600 個 /cm<sup>2</sup> : 直近10年間の平均値) をやや下回る2,200個 /cm<sup>2</sup> 程度と予測しました。しかしながら、今シーズンは秋のスギ花粉捕集数が多く、秋の飛散数が多いとシーズン中のスギ総数も多くなるということも言われていることから、飛散数が予測以上になる可能性についても言及致しました（本会報2018年1月号）。蓋を開けてみますと、花粉飛散総数の実測値は、予測を25%上回る、平年並みの2,760個 /cm<sup>2</sup>となりました。

今シーズンは測定機関が大きく入れ替わりました。昨シーズンと比較すると、宇部、山口の計2

施設が測定を止められ、萩の1施設が復活され、柳井の1施設が新たに参加されました。図1は、測定機関別のスギ花粉飛散総数を平年値とともに示したものです。柳井1は今シーズンからの参加のため、平年値のグラフがありません。また、萩は2010年以来久しぶりの参加でしたので、平年値は2010年以前の同地区他施設も含めた平均値を採用しました。その結果、東部は平年以下、中部は平年以下～平年並み、西部は平年以上、北部は平年並みから多いところでは平年の3倍以上の捕集数となりました。北部で平年の3倍以上の花粉を捕集した測定機関（田万川、萩）は、これまで全測定機関の平均値を下回る花粉数でしたが、本年は全体で2番目、3番目の多さとな

図1 スギ花粉総数（2018年と平年値）

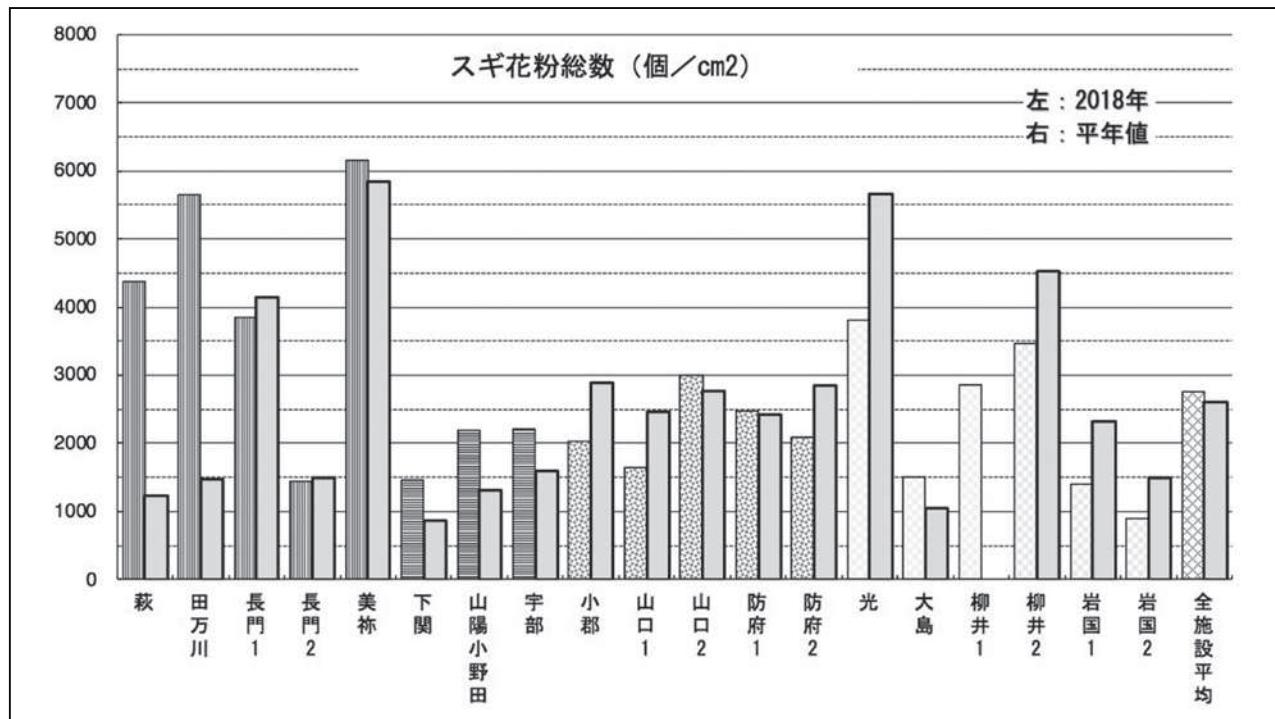


図2 ヒノキ花粉総数（2018年）

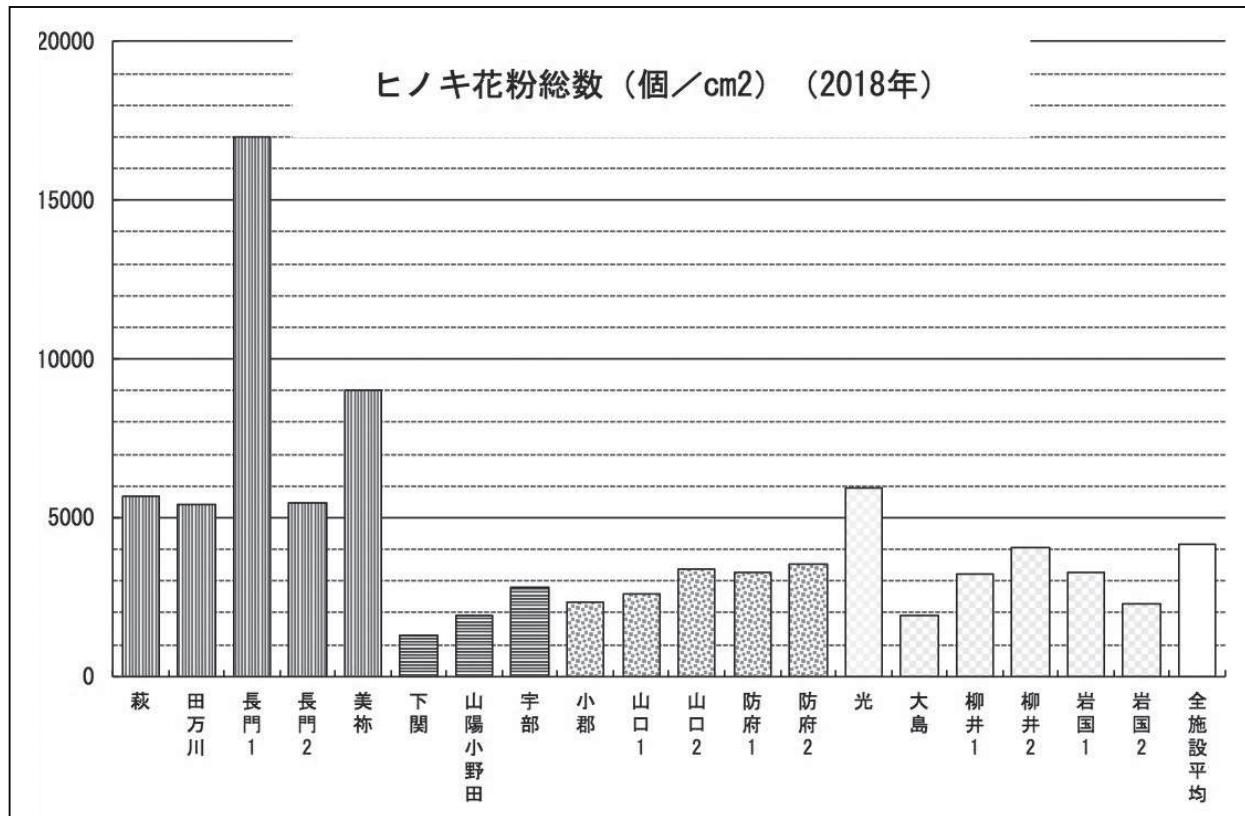
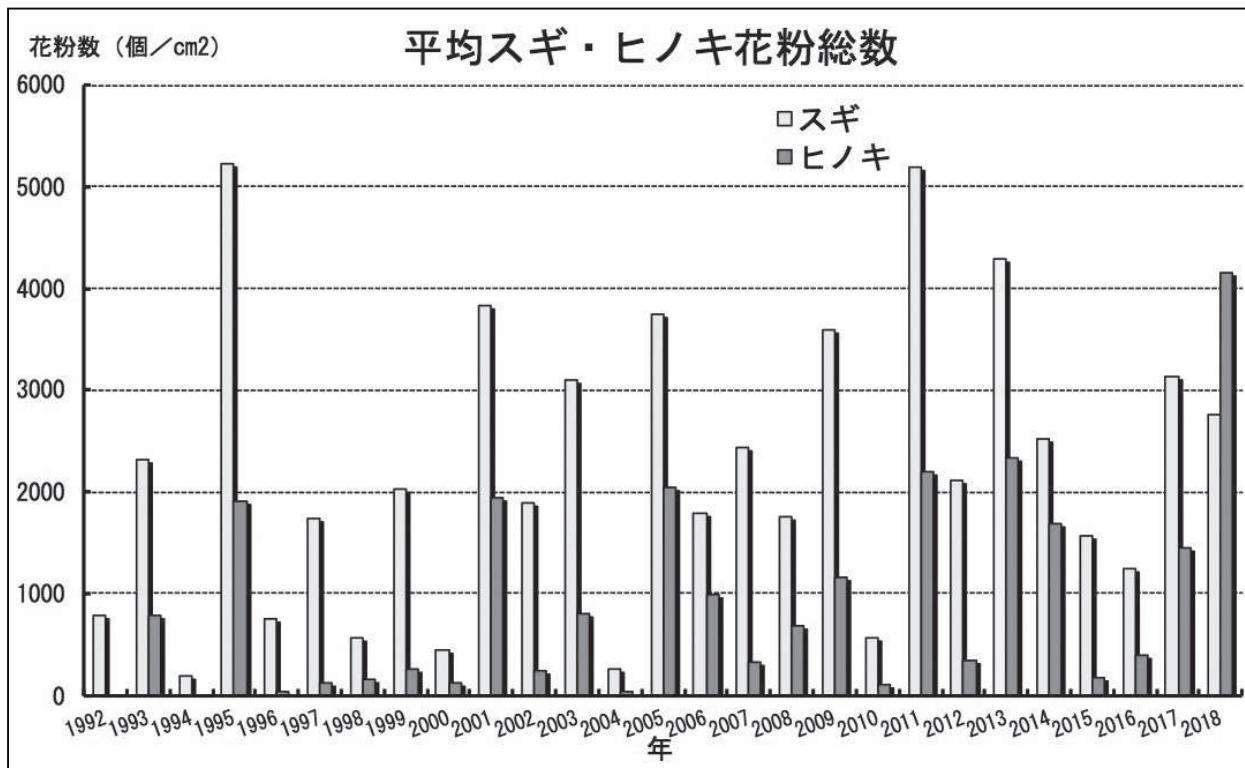


図3 年別スギ・ヒノキ総数



りました。

今年の冬は、何度も寒波に襲われて積雪に見舞われるなど、気温の低い日が続いたため、スギ花粉飛散開始日は遅めの2月14日でしたが、飛散開始後は一転して暖かい日が続くようになりました。最多飛散日は3月6日で、同日の平均スギ花粉数は525個/cm<sup>2</sup>でした。同程度(580個/cm<sup>2</sup>)の最多飛散日花粉数であった2013年には4,300個/cm<sup>2</sup>の花粉総数となり、今シーズンよりもかなり多くの花粉が捕集されていました。今シーズンはスギ花粉が比較的短期間に集中して飛散したようです。そのため、総数は昨シーズン(3,140個/cm<sup>2</sup>)よりも少なかったのですが、症状は今シーズンの方が重いと感じた方が少なくなかったように思います。

一方、ヒノキに関しては、今シーズン(昨年秋)の花芽の着きは良好であり、昨シーズン(1,450個/cm<sup>2</sup>)と同等かそれ以上の着き具合と思われましたが、実測値はこれまで最多の飛散総数であった2013年の2,340個/cm<sup>2</sup>を大きく上回る4,150個/cm<sup>2</sup>という、想像を絶する大飛散となりました。こちらも北部地区において他の地区を圧倒する数の花粉が飛散しました(図2)。ちなみに、最多飛散日は、3月になって暖かい日

が続いた影響で、桜の開花や満開の時期が早くなったのと同様に、3月30日と比較的早くなりました。

結果的に、スギは2000年以降で多い方から8番目、ヒノキは最多の飛散総数となりました(図3)。北部地区の一部でスギ花粉捕集数が極端に多くなった理由、並びに北部地区全体でヒノキ花粉が多く捕集された原因に関しては、現時点では全く考察することができそうにありません。従いまして、今後の予測もますます困難になりそうです。

最後になりますが、測定機関の皆様には、4か月に及ぶ毎日の花粉測定を誠にありがとうございました。

#### 県下唯一の医書出版協会特約店

医学書専門 看護学書 井上書店

〒755-8566 宇部市南小串2丁目3-1(山口大学医学部横)  
TEL 0836(34)3424 FAX 0836(34)3090  
[ホームページアドレス] <http://www.mm-inoue.co.jp/> mb.  
新刊の試覧・山銀の自動振替をご利用下さい。

## 山口県ドクターバンク

医師に関する求人の申込を受理します。

なお、医師以外に、看護師、放射線技師、栄養士、医療技術者、理学療法士、作業療法士も取り扱います。

最新情報は当会HPにてご確認願います。

問い合わせ先: 山口県医師会医師等無料職業紹介所

〒753-0814 山口市吉敷下東3-1-1

山口県医師会内ドクターバンク事務局

TEL: 083-922-2510 FAX: 083-922-2527

E-mail: [info@yamaguchi.med.or.jp](mailto:info@yamaguchi.med.or.jp)